

# 札幌地区労連ニュース

〈発行〉  
札幌地区労働組合総連合  
発行者 木村 俊二  
札幌市東区北9条東1丁目2-22  
TEL557-8481 FAX557-8482

## 時給28円以上の賃上げ実現へ



2月10日、札幌地区労連第65回評議員会が開催されました。2022年春闘方針を討議し満場一致で採択されました。

新型コロナ・オミクロン株の急拡大でオンライン開催となつた評議員会は岸副議長がZoomで開会あいさつを行いました。

幹事会を代表してあいさつした赤坂地区労連議長は、22春闘の意義を訴えました。岸田首相が「新しい資本主義」を唱えるがやつていることは安倍・菅政権と同じ「新自由主義経済」の継承だと厳しく批判しました。

2月10日、札幌地区労連第65回評議員会が開催されました。2022年春闘方針を討議し満場一致で採択されました。

新型コロナ・オミクロン株の急拡大でオンライン開催となつた評議員会は岸副議長がZoomで開会あいさつを行いました。

しかし、岸田首相も「賃上げ」を言わざるを得なり介護職（900円）、保育士（900円）、看護師（4000円）の賃上げを打ち出したが全く不十分だと指摘。コロナ対策でも後手後手、改憲だけは前のめりな岸田自公政権に今度の参院選挙で厳しい審判をくだそうと訴えました。

22春闘方針について、木村地区労連事務局長が提案。22春闘の柱はすべての労働者の賃上げを実現することだと述べ、道労連の「28円スト」のたたかいにもふれ非正規も正規も、官も民もすべ

ての労働者が「時給28円、月4800円」以上の賃上げを勝ち取るため力を合わせ全力を挙げようと呼びかけました。とりわけケア労働者が感染急拡大で過重労働になつていると指摘、岸田首相が掲げる低レベルの賃上げではなく、月4万円以上の賃上げ実現に向け全労働者で力を集中しようと訴え、ケア労働者の賃上げを求める「署名」を取り組むことを提案しました。

また、コロナ禍のもと、全国一律、時給1500円以上の大運動や、非正規労働者への差別是正の訴えました。さらに「労働者の権利を奪う雇用によらない働き方」「解雇の金錢解決」などの労働法制改悪の策動を許さないたかいも重視するよ



## 札幌地区労連評議員会 ZOOMで開催

# すべての労働者の賃上げを！

札幌地区労連22年春闘方針を採択。野上副議長が岸田首相の「新しい資本主義」は安倍・菅政権のかないと厳しく批判し、憲法9条改憲を許さないため参議院選挙で改憲勢力を少數に追い込もうと改憲だけは前のめりな岸田自公政権に今度の参院選挙で厳しい審判をくだそうと訴えました。

参議院選挙については、先の総選挙で野党と市民の共闘が前進できなかつたことを総括して、労働者要求を大切にした市民と野党の「共通政策」を発展させるため運動をいつそう前進させ、改憲勢力を少数派に追い込もうと訴えました。

討論では、医療、介護現場からはオミクロン株の急拡大で利用者も従事者も感染拡大して人手不足で過重労働となつている。こうした大変ななか岸田首相はケア労働者の「賃上げ」を掲げているが全く不十分だとのべ、月4万円を認め春闘をたたかっています。また、春闘では「福祉灯油実施」「除雪対策の抜本的な強化」など市民要求も重視し地域春闘を前進させようと呼びました。

## 2.25札幌地域総行動 ケア労働者の賃上げ要請

札幌地区労連は2月25日に「札幌地域総行動」を行いました。行動では札幌市と札幌商工会議所への要請行動を行いました。

札幌市への要請では赤坂議長が要請内容を含めて、「賃上げ」をめざして人手不足で過重労働となつている。こうした大変ななか岸田首相はケア労働者の「賃上げ」を実現するためには「最低賃金の大幅な引上げ（1000円／1500円）と全国一律が重要」と全国一律が不十分だと厳しい対策が不十分だと厳しい指摘し予算だけでなく建設事業者や従業員の育成・確保など自治体としても大雪時に救急対策を抜本的に強めるよう強く申し入れました。

木村事務局長から要請内容の強調点が述べられ、コロナ禍の最前线で働くケア労働者の実態に見合つた賃上げが必要だとし国

また、除雪、灯油高騰対策など国や札幌市への対策強化についても要請しました。札幌市への要請では赤坂議長が要請内容を含めて、「賃上げ」をめざして人手不足で過重労働となつている。こうした大変ななか岸田首相はケア労働者の「賃上げ」を実現するためには「最低賃金の大幅な引上げ（1000円／1500円）と全国一律が重要」と全国一律が不十分だと厳しい対策が不十分だと厳しい指摘し予算だけでなく建設事業者や従業員の育成・確保など自治体としても大雪時に救急対策を抜本的に強めるよう強く申し入れました。

参加した、医療・介護現場からは看護師がやりがいを持って患者さんに接したいと思っても人手不足とコロナ対策で業務

現場からは看護師がやりがいを持って患者さんに接したいと思っても人手不足とコロナ対策で業務

現場からは看護師がやりがいを持つ患者さんに接したいと思っても人手不足とコロナ対策で業務



# 弱肉強食の新自由主義許さない

札幌ローカルユニオン



## 結 大活躍

1人でも加入できる「札幌ローカルユニオン結（ゆい）」（青山泰希委員長）。弱い者は強い者に食われても仕方がない、諦めなさいと攻撃する新自由主義に立ち向かい、誰もが人間らしく生き働く社会をめざし、地域で大活躍しています。（北海道・中上範子、名越正治）

2月13日（日曜日）付け  
「しんぶん赤旗」11面全国版より、  
編集・転載

訴えました。また、日本は中小企業も多く経営体力も違うので賃上げをするためには国から強力に最低賃金を引き上げなければ一事業の努力では難しいのではないかと最賃の役割を強調しました。また、賃金の問題はコロナ支援金などでほかが浮かび上ががつてくると思

うと率直な感想が述べられました。

最後に中小企業を守り、労働者の賃上げを図るために意見も上げていくよう申しおりました。同日は全労連「全いっせい労働相談ホットライン」が行われ札幌では6件の相談がありました。

労働相談には吉根清三札幌地区労連労働相談室長、青

東京に本社を構え、全国展開する医療用、つら製造・販売会社が札幌営業所勤務の労働者3人を解雇や雇い止めするやり方はやめると、「結」は、粘り強く会社側と団体交渉を行ってきました。

昨年12月29日までの団交は9回を数え、66歳を過ぎた所長の雇用契約再延長や、札幌営業所の閉鎖を阻止し、当初の昨年7月閉鎖の提案を今年3月まで延長せました。

駿台は2020年暮に、駿台は2020年暮減を強行します。町野氏は長年、駿台の指揮・命令によつて働いてきた雇用労働者が主張。労働契約法18条に基づき、有期雇用から無期雇用への転換を要求。同年7月、雇用労働者であることを認めさせたいと札幌地裁に提訴しました。

25年間で数万人の生徒を教えてきた町野氏は、「結」に相談し、加入しました。駿台は団交には応じたものの、町野氏が雇用によらない「業務委託契約」だと強弁し、教

うと率直な感想が述べられました。

最後に中小企業を守り、労働者の賃上げを図るために意見も上げていくよう申しおりました。同日は全労連「全いっせい労働相談ホット

ライン」が行われ札幌では6件の相談がありました。

労働相談には吉根清三札幌地区労連労働相談室長、青

うと率直な感想が述べられました。